

日蓮宗

妙傳寺だより

法 雨

令和7年 夏号

感應山



妙傳寺

- ・ お盆の案内
- ・ お盆の豆知識
- ・ 水塔婆と提灯
- ・ 妙伝寺のお知らせ

〒051-0025

北海道室蘭市常盤町 5-7

☎ 0143-22-4284

令和七年度

お盆案内

棚経 ご家庭回向

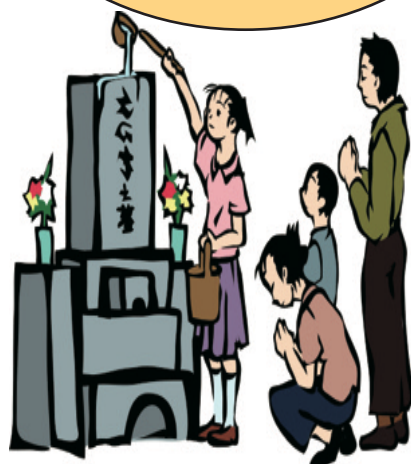
8月1日～12日

納骨堂回向

8月13日～16日

8時～18時

※18時以降の場合はご連絡
ください。



◆新盆・年回忌追善法要

8月15日(金)午後2時～

新盆に当たる方のお参りを是非お待ちしております。

また、本年、年回忌にあたる仏様へ塔婆の供養をお薦め致します。

◆盂蘭盆施餓鬼法要

8月16日(土)午後5時～

各家庭にお持ちしました水塔婆と施餓鬼
供養料を添えて、十七時までに受付へご
持参ください。



- ・お盆諸経費として三千円程度の寄付をお願いします。
- ・流し供養はお寺では出来ませんので、各家庭で供養していただきます。
- ・納骨堂をご利用の方
同封の封筒に規定の維持費を包み、
受付までお持ちください

◆精霊送り大供養

8月16日(土)午後6時～

施餓鬼法要で読み上げ供養した水塔婆を
御焚き上げし、精霊を送る供養です。

お盆 家庭回向(棚経) 日割り

八月一日	小橋内 増市 築地
二日	栄町 山手町 西小路 沢町 中央町 本町 緑町
三日	高砂町 知利別町 中島町
四日	幸町 清水町 常盤町 舟見町
五日	港南町 祝津町
六日	登別鷺別地区
七日	東町 輪西 大沢町 御前水 御崎 みゆき町
八日	幌別地区 登別(本町・東町・温泉町) 富浦 虎杖浜
九日	白鳥台 崎守 陣屋 石川町 港北 柏木 元輪西 幌萌
十日	宮の森 天神町 日の出町 寿町 八丁平
十一日	海岸町 幕西 絵鞆
十二日	母恋北町 母恋南町

※札幌・苫小牧・伊達方面は別途お知らせ致します。

・八月の月参りは休ませていただきます。

ただし、年忌、祥月命日等のご連絡が

あれば伺います。

◆水塔婆

水塔婆とは

一般的な塔婆は六尺ですが、水塔婆は八寸〜一尺二寸となっております。この水塔婆は、施餓鬼の根本である、「渴きを除き潤いを与える」をもとに戒名が書かれた水塔婆に水をかける、又は、水に浸したりします。(水向供養) 場所によっては川に流すところもあります。

妙伝寺では、各家庭に一本お渡ししております。故人の渴きを潤す為にも、是非水向供養をお勧め致します。十六日十七時までに、同封の施餓鬼料袋を添えて受付にお渡し下さい。

水塔婆の使用方法

- ①に「〇〇家」と書く
- ②に法号・戒名を書く
- ③に施主(代表者又は記入者)を書く
- ④、コップに水を入れ、書き終わった水塔婆を入れる

◆盆供養提灯

提灯の意義

一般的に、「あの世から帰ってくる故人が迷わないように」といわれております。

古くは電球の代わりにローソクを使用しておりました。また、提灯は祭礼に使われることもあり、火の明かりで楽しみ、供養するという意味もあります。



一灯 三千元 ○○家先祖代々、または○○信士・信女などの戒名を申込用紙に

記入し、七月末までにお申し込み下さい。

◆お盆の豆知識

ごじゅうのとう そとば

「五重塔と卒塔婆」

さて、今年も少しずつ蒸し暑くなり、毎年恒例のお盆に近づいてまいりました。今回は「五重塔と卒塔婆」についてお話したいと思います。

今年の「法雨 夏号」に寄稿したように、五重塔は元々仏舎利塔を起源とし、本来お釈迦様の遺骨を納める為の塔です。日本に伝来した際、五重塔として建てられるようになったりました。木造でできた塔や石塔を建てる事で遺骨を供養することが本義であります。お寺において、個人の五重塔や石塔を建てることは難しい為、代わりになる卒塔婆を使用して供養することが塔婆供養です。なぜ五重塔のように五つに分かれているのか：宇宙・万物を形成する五大要素（地・水・火・風・空）を卒塔婆にかたどることで遺骨を表すとされています。そして、お戒名を書くことによって、誰の遺骨を供養するのかを明確にするという意味をもちます。「卒塔婆供養」は最上の供養とも言えるのです。

昨今、墓じまいが増え、「永代供養」や「共同墓への埋葬」

をする方が増えております。いわゆる、遺骨の管理を個人から市・寺院へと変わってきており、これが一般的になりつつあります。そのような方にこそ、「卒塔婆供養」を強くお勧めしております。

◆ペット供養墓 「安穩」

あんのん

前回の法雨でご案内したペット供養墓が完成しました。皆様に様々な供養ができるよう、ご意見を頂戴しながら、より良いお寺にできたらと思っております。

詳しいことにつきましては、お寺に直接ご相談いただければと思います。

皆様からのご連絡お待ちしております 🙏

